

職種	校種	6. 職場実態をふまえた「学校の働き方改革」に関するご意見(200文字以内)	
1 教員	小学校	本校は管理職も働き方改革を積極的に推進し可能な限りの業務削減をしている。一方でどうにもならないことも多く、私たち教員が無償で働いている勤務時間外労働は協力的な管理職を持ってしてもどうにもならないことも多々ある。管理職の負担となっているものも多くある。現場の実情をより理解していただき、教員の仕事以外のものを国から減らして頂きたい。	匿名希望
2 教員	小学校	授業と授業準備を行った上で、残りの勤務時間でできることだけをすべきだと思います。現状では、時間は残らないと思います。	ごろりんムップ
3 教員	小学校	魅力があり、待遇の良い仕事には当然ながら良い人材が集まります。世間でブラックのイメージのついた教師という仕事をもう一度ホワイトにするためにも働き方改革、人材確保、待遇改善をセットで考えなければならないと思います。それが未来を担うこともたちの健やかな成長につながるのだと思います。	ひろ
4 教員	小学校	報道等で世間に出ている実態は、実態とは言い難い。食事はかきこみ、トイレは行きそびれるなんて日常。日中休憩などとれる余裕はない。小学校だって8時頃帰宅は珍しくない。子どものためという言葉にはなにも言えなくなる現実。自分たちも意識を変えなければいけないが、人を増やし、仕事をへらしてほしい。働かせ放題はやめて。私たちは教育公務員である前に人です。本気で働き方改革を！現場を見にきてほしい。	匿名希望
5 教員	中学校	中学校現場では、部活動や保護者対応、そして何より子どもに適切な対応をするため、時間外の超過勤務はごく日常的な光景です。家庭での時間を確保することもままならない状況です。子どもに余裕を持って向き合うため、教師自身が「働きがい」を実感できるために、業務改善や定数改善、給特法の抜本的見直しをぜひお願いします。	匿名希望
6 養護教員	小学校	勤務時間外の仕事が多く、休憩時間は全くない毎日だが、それに見合う手当が支払われていないと感じている。養護教諭は一人職のため、修学旅行等に引率したあと、勤務の割り振りがあっても休むことができない現状がある。	匿名希望
7 教員	小学校	職員不足で、児童にもっと向き合いたいのに十分できていない状況です。多様化する児童や家庭にきちんと対応したくても人手が足りない現状では、事態は好転しません。勤務時間もあってないようなものです。教材研究する時間が一番後回しになってしまい、児童に申し訳ないです、	匿名希望
8 教員	小学校	国や県からおりてくる各種調査、問題を抱えた家庭への支援など、子どものためになっているかわからない仕事、学校だけでは対処が困難な仕事が多いため、本来の教材研究などの時間が削られている。	匿名希望
9 教員	中学校	学校や個人の取り組みでどれだけ頑張っても長時間勤務は改善されていません。国による抜本的な業務改善が必要です。もう学校や個人のレベルではどうにもできない事態だということを知ってほしい。	匿名希望
10 教員	小学校	教職希望者の減少が多忙を招いていると思う。教職員の質にも差が生まれ、仕事の偏りが見られ一部の教職員の教職員の負担が増えていっている増えていっているように感じるように感じる。職務内容の改善や賃金の大幅アップを図り、質の高い教職員の確保をしていくことが求められる。	匿名希望
11 教員	小学校	業務量を抜本的に、削減しなくては進まないと感じます。公教育は崩壊しています。早急な手当てを。	メガネおじさん
12 教員	小学校	現在、学校経営のための仕事が増えており、残業時間が45時間を超えている。また、その勤務時間内には授業準備ができず、帰宅後に、授業準備をしている現状がある。その中で、教職調整額を上げ手当を増やしても、仕事量は変わらず負担が大きい。まずは、仕事の見直しを進めていって欲しい。	匿名希望
13 教員	中学校	職員の人事不足により、一人一人の業務に負担がかかる。	匿名希望
14 教員	小学校	本来、学校の働き方改革は、教職員の業務量の削減を1番大切にして進めていくべきである。例えば、文部科学省や各都道府県教育委員会、各市町村教育委員会等から送られてくる文書は非常に多い。本当に必要な文書以外は学校の現場に送らないようにする等の対応が必要ではないだろうか。	なお
15 教員	小学校	多様な働き方(育児短時間勤務や再任用)があり、自分に合わせた選択ができることは、とても素晴らしいことではありますが、フルタイムで働く人の数が少なく、校務分掌の負担や日直などの日常の業務の負担が大きいという現状があります。誰もが権利を行使しやすい環境にするために、人員を増やしていただけるとありがたいです。	匿名希望
16 教員	小学校	教員不足を解消するために、どんなことができるのか。もっと真剣に取り組むべき。色んな仕事で人材不足の話は聞かすが、教育は国家の基本。	匿名希望
17 教員	小学校	多忙感は、年々増加しています。	匿名希望
18 教員	小学校	多様な実態の児童にしっかりと向き合い、対応するためには学校にゆとりが必要です。チームでの対応が不可欠であることから、マンパワーの充実を強く希望します。	匿名希望
19 教員	小学校	小規模校は一人あたりの仕事量が多いので、配置を多くしてほしい。	匿名希望
20 教員	小学校	会議、出張等が多く、保護者対応も以前と比べて増えており、働き方改革しても全体として業務量が減らない	匿名希望